

清水町シニアクラブ連合会「趣味の会発表会」



1-1



1-2

駿東郡清水町シニアクラブ連合会趣味の会（ボケない劇団、歌謡部、舞踊部、レクリエーションダンス部、すこやか体操部、着物リフォーム部）が、この一年間活動してきた成果を、清水町地域交流センター多目的ホールに於いて発表しました。

シニアクラブ連合会役員で構成されている「ボケない劇団」による町内の歴史を振り返る寸劇（写真右）は、源頼朝が黄瀬川べりに10万の軍勢を引き連れ平維盛と対峙するとき、奥州平泉から加勢に駆けつけた源義経と町内八幡宮にての対面場面や、昔町内を走っていたチンチン電車等が盛り込まれた内容に会場から笑いと拍手が鳴りやみませんでした。



2-1



2-2

写真左→ 歌謡部による熱唱
 唄（花つむぎ）……長澤、下徳倉、外原地区歌謡部
 唄（湯島の白梅）……八幡、上徳倉地区歌謡部
 唄（矢車草）……柿田、久米田、玉川地区歌謡部
 唄（四万十川）……中徳倉、伏見、新宿、湯川、堂庭地区歌謡部
 写真右→ 舞踊部による熱演
 舞踊（恋の十三湖）（サントワマミー）（大漁唄い込み）



3-1



3-2

写真左→ すこやか体操部による「365日の紙ヒコウキ」「ドレミ」の歌
 写真右→ レクリエーションダンス部による「365日のマーチ」「おお！スザンナ」「銀色の道」

リフォームファッションショー



4-1

清水町シニアクラブ 着物リフォーム部の活動は、静岡県老人クラブ連合会が主催するリフォームファッションショーに出場してこられ、常に受賞するとともに高度の技能を発揮してきた集団として知られています。

本日は、11名のみなさんが思い出の詰まった古着を現代風にリフォームし、その成果をオンリーワン作品として発表しました。



5-1

写真左→ 製作者: 関久代さん

昨年、リフォームファッションショーで受賞。作品は毎日の農作業をおしゃれに楽しみたいと作成。特徴は、畑作業時に蚊や虫が入らぬ工夫が施されています。

写真右→ 芹沢教子さん

友人からいただいた着物1反分で帽子3個を作りました。明るい色を使いゆったりとしたシルエット

下に何を着てもボロ隠しになり買い物にもルンルン気分で行けます。



5-2



6-1

写真左→ 久保田里子さん

友人からウールの着物をいただき、ゆったりとしたコートに仕上げました。

着物の裏地を黄色に染めて作ったマフラーがお似合い。

写真右→ 植田さん

黒の絵羽織でマフラー、ジャケットを作ってみました。かさばらずに簡単に羽織れます。また着物をほどこき春先のワンピースも作りました。



6-2



[7-1](#)

写真左→佐藤とみ子さん

母の好きな外出用着物を無駄にしないようリフォームしました。
ゆったりとして、とても着やすく地味ですが下に明るい色を配色してみました。

写真右→久保田富美子さん

若い頃の着物を使い、着物の柄を生かしてフォーマルドレスに仕立てました。
スリットを入れて歩きやすくしました。



[7-2](#)



[8-1](#)

写真左→井上節子さん

ウールの着物を使って、お出かけ用に帽子、プルオーバー、ズボンの3点セットに仕上げました。
胸ライン、ズボンのラインと、帽子の裏地を同色にしてチョットおしゃれに仕上げました。

写真右→鈴木みよ子さん

江戸小紋の着物をリフォーム。縦横模様に変化をつけ若々しさを表現し、色のコントラストもよい。



[8-2](#)



[9-1](#)

写真左→晦日昭子さん

ベトナムの民族衣装のアオサイに仕立てました。色もデザインも素敵と絶賛！

写真右→杉山由紀子さん

頂いたウールの着物1着でプルオーバー、ズボン、帽子ができました。
下に着るものによって一年中着られて重宝しています。



[9-2](#)



[10-1](#)

写真左→芹沢昌子さん

友人からいただいた着物を使って数点のカジュアルウエアに仕立て動きやすさを基調に仕立てました。

写真右→芹沢昌子さん(左側)、久保田昌子さん(中央)、関久代さん(右側)

リフォーム部は毎年テーマを決めて活動しますが、本年度のテーマは防災グッズです。3人それぞれに工夫を凝らしリュックサック、防災頭巾は帯を使い機能性を考え作られていて、普段は買い物にも便利に使えるよう工夫を凝らしています。



[10-2](#)

取材：沼津・北駿地区担当 生きがい特派員 渡邊英機